

新型コロナウイルス感染症対策に関する取組み

新型コロナウイルス感染予防に向けて、JR東日本ではガイドライン(鉄軌道事業における新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン)に基づき、以下のような取組みを実施しています。

お客さまに関する主な対策

対策	分類	項目	内容
密閉	換気の励行	車内換気	空調装置や窓開けによる車内換気を行っています。
密集	情報提供	混雑状況の緩和	JR東日本アプリにて、山手線車内や一部駅における混雑情報を提供しています。
		お客さまへの呼びかけ	駅構内放送や車内放送、デジタルサイネージ等を活用し、時差出勤やテレワーク等へのご協力の呼びかけを行っています。 お客さまへマスク着用の呼びかけを行っています。
密接	座席指定	発売時の取扱い	シートマップを活用し、可能な限り間隔を空けて、座席を販売するよう取り組んでいます。
	飛沫感染防止	ビニールシート等の設置	改札等にビニールシート等を設置しています。
お並び位置の明示		窓口等にお並びいただく際、間隔をとれるように足元に目安を明示しています。	
その他	消毒の実施	消毒液の設置	改札口等に、アルコール消毒液を設置しています。
		駅・車両の清掃	駅の券売機や階段、エスカレーターの手すり及び車内のつり革等は消毒液を用いて、定期的に清掃しています。

車内換気



情報提供
(混雑状況の緩和)



座席指定(シートマップ)



社員に関する主な対策

項目	内容
マスク着用の徹底	全社員にマスク着用を指示しています。※熱中症防止のため、マスクを外して業務を行うことがございます。
手洗い、うがいの励行	石鹸を使用した手洗い、うがいを徹底しています。
社員の健康確保	出勤前に体調確認を実施しています。

飛沫感染防止



【ビニールシート等】



【お並び位置明示】

消毒液の設置

